

所属	人間社会学部	職名	教授	氏名	上野 行良
----	--------	----	----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

人間関係に関する心理学を研究しています。

個人が生きやすくなるために必要な人間関係や心のあり方、そして個人を不幸にする社会の問題や個人の思考・行動・感情の分析をしたいと考えています。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

〈著書〉

上野行良 (2015)「わかりやすく伝えようープレゼンテーション」(「レポートの書き方入門'15」福岡県立大学)

②その他の業績

〈雑誌〉

上野行良 (2013)「人はまだ臨床心理学を知らない」福岡県立大学心理臨床研究, 4.

③過去の主要業績

上野行良 (2006)「感情心理学」(山岡重行編著『サイコナビ 心理学案内』ブレーン出版)

上野行良・中村晋介・麦島剛・本多潤子(2006)「非行の抑制要因と促進要因-福岡県の青少年非行に関する調査」福岡県立大学奨励研究報告書 V. 25.

上野行良 (2003)「ユーモアの心理学ー人間関係とパーソナリティ」サイエンス社

3. 所属学会

日本心理学会、日本社会心理学会

4. 担当授業科目

〈学部〉

コミュニケーション論・2単位・1年・前期、教養演習・1単位・1年・前期、心理学・2単位・1年・後期、心の科学の現在・2単位・1年・後期、社会心理学・2単位・1年・後期、人間関係の科学・2単位・3年・前期、演習(人間形成学科)・2単位・3~4年・通年、卒業論文・6単位・4年・後期

〈大学院〉

社会心理学特論・2単位・修士1年・前期、人間関係特論・2単位・修士1年・後期、特別研究・4単位・修士1~2年・通年

5. 学外講義・講演

- ・教育関連(大分県教育委員会、上横山保育会など)
- ・行政機関(佐賀県、大分県、直方市、宇佐市、田川市、水巻町など)
- ・医療福祉関連(大分県市町村保健活動研究協議会、佐賀県看護協会、久留米医師会、国立病院機構九州ブロックなど)
- ・その他(大分県警察署など)